


特定小型原動機付自転車 (いわゆる電動キックボード等) に関する主な交通ルールについて

兵庫県警察本部
交通企画課


これらの特定小型原動機付自転車に関する新たな交通ルールが適用されるのは、令和5年7月1日からです。

◎ 特定小型原動機付自転車とは、下記の基準を全て満たすものをいいます。

性能等確認済みシール



性能等確認済
[認定機関名称-確認番号]
[車名・型式]
特定原付

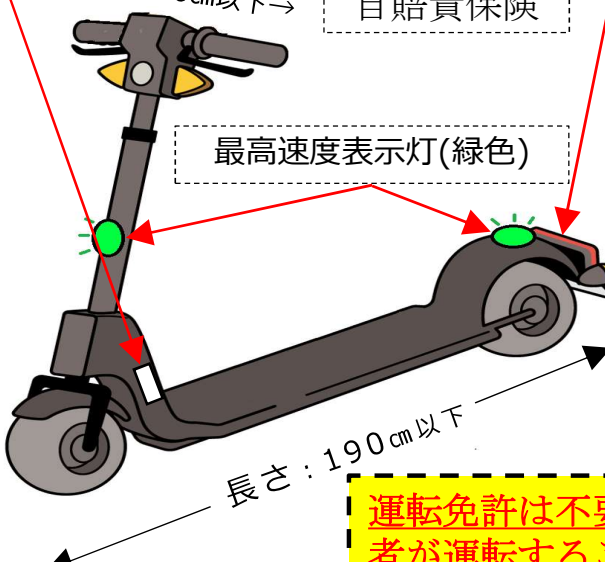


性能等確認済
[認定機関名称-確認番号]
[車名・型式]
特定原付

【車体の構造】

- ・20km/hを超えて加速することができない構造であること。
- ・走行中に最高速度の設定を変更できないこと。
- ・オートマチック・トランスミッションであること。等

←幅：60cm以下→

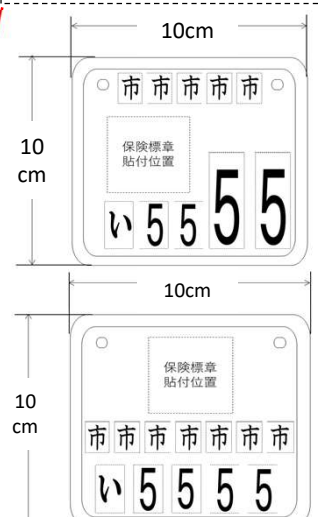


長さ：190cm以下

ナンバープレート
+
自賠責保険

小型のナンバープレート

最高速度表示灯(緑色)



10cm
10cm
10cm

運転免許は不要ですが、16歳未満の者が運転することは禁止されています。

◎ 主な交通ルール (運転する前に)

- 保安基準への適合が必要です！
ヘッドライト・警音器・後部反射器 等
- **飲酒運転はダメ！ 極めて悪質・危険な犯罪です！**
- 交通事故の被害を軽減するためには、頭部を守ることが重要ですので、**乗車用ヘルメット**を着用しましょう。

詳しくはこちら




警察庁
ウェブサイト
特設ページ

◎ 主な交通ルール

- 原則として、**車両用の信号に従わなければなりません。**
- 道路標識等によりその通行を禁止されている道路又はその部分を通行してはいけません。






「通行止め」 「車両通行止め」 「車両進入禁止」 「特定小型原動機付自転車・自転車通行止め」

特定小型原動機付自転車は、通行・進入してはいけません。





「指定方向外進行禁止」 「一方通行」 「特定小型原動機付自転車・自転車一方通行」

特定小型原動機付自転車も従わなければなりません。

○ 一時停止すべき場所

道路標識等により一時停止すべきとされているときは、停止線の直前(停止線がない場合は交差点の直前)で一時停止しなければなりません。

